

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

製品カタログ 2010-5

2Wayラックマウントサーバー

MAGNIA 3605R



**基幹システムに求められる
高い信頼性と可用性を2Uサイズに装備。
すぐれた処理性能と拡張性で幅広い用途にこたえる
2Wayラックマウントサーバー。**

インテル® Xeon® プロセッサを採用。
高い信頼性と可用性を実現した東芝独自の
RAIDコントローラーも搭載可能で、基幹業務にも対応できる
処理性能と運用性を備えた2Wayサーバーです。



**新アーキテクチャを採用したインテル®
Xeon® プロセッサ5500番台を採用**
先進のインテル® Xeon® プロセッサX5570/
E5520/E5502を最大2個搭載可能。DDR3-
1066メモリやPCI Express 2.0の採用とあわせて
システム性能の向上を図っています。

**高い信頼性と可用性を実現した独自の
SAS対応RAIDコントローラーを搭載可能**
可用性と保守性を重視した機能を実現する「RAID
Masterエンジン」を搭載した東芝独自のRAID
コントローラーに対応。充実した障害予防/対応機
能により高い運用性を提供します。また、2.5型
SAS対応HDDの採用により、ホットプラグに対応
したHDDを最大8台搭載することができ柔軟なシス
テム構成に対応します。

**仮想化テクノロジーを搭載した次世代
サーバーOS Windows Server®
2008 R2に対応**

マイクロソフト社の最新サーバーOS Windows
Server® 2008 R2 Standard/Enterpriseを
バンドルしたモデルを設定。仮想化機能である
Hyper-V™ 2.0を標準でサポートし、次世代のシス
テム構築に対応します。



■新アーキテクチャを採用したIntel® Xeon® プロセッサ-5500番台を採用
 先進のIntel® Xeon® プロセッサ-X5570/E5520/E5502を最大2個搭載できます。1つのCPUコアで2つのスレッドを同時に動作させるIntel® ハイバースレディング・テクノロジー*や、負荷状況に合わせてCPUコア毎に動作を制御するIntel® ターボブースト・テクノロジー*に対応。DDR3-1066メモリやPCI Express 2.0の採用とあわせてシステム性能の向上を図っています。

*Intel® Xeon® プロセッサ-E5502は非対応

■独自技術により高い信頼性と可用性を実現したRAIDコントローラーを搭載可能
 障害を事前に検出、予防する機能の充実だけでなく、万が一障害が発生した場合の調査、解析を迅速に行うことまで考慮した機能を実現する「RAID Masterエンジン」を搭載した東芝独自のRAIDコントローラT381を選択可能。RAID 5よりさらに高い耐障害性を実現するRAID 6にも新たに対応し、ディスクの故障を事前に予想し対応する予防保全機能や、障害時の解析に威力を発揮する充実のログ、ダンピング機能など、IAサーバー開発で長年培ってきた技術と合わせ、高い信頼性と可用性を提供します。

■Windows Server® 2008 R2に対応、Hyper-V™ 2.0による仮想環境の構築を実現
 マイクロソフト社の最新サーバーOS Windows Server® 2008 R2をサポート。仮想化テクノロジーとして注目されているHyper-V™ 2.0に対応し、仮想システム環境の構築に最適なWindows Server® 2008 R2 Enterpriseをバンドルしたモデルを設定。サーバーの使用率向上やITコスト削減を実現することができます。

■柔軟なシステム構成に対応した高い拡張性を提供

メインメモリは最大96GBまで搭載可能。また8台のSAS HDDに対応し最大2.4TBの記憶領域を提供します。さらに、DATなどのバックアップ装置を内蔵できるほか、拡張スロットはPCI ExpressだけでなくPCI-Xスロットにもオプションで対応するなど、高い拡張性を実現し、幅広いシステムに柔軟に対応することができます。

■基幹システムが求める可用性と運用性を実装

ミラーリングメモリをはじめ、ホットプラグ対応の冗長電源や冗長ファンなど、システムの主要部品の二重化に対応。さらにOSから独立してハードウェアの状態を監視するBMC (Baseboard Management Controller) を標準装備し、万が一の障害に備えて連続稼働をさせます。

■環境へ配慮し、騒音と消費電力の低減対策を実施

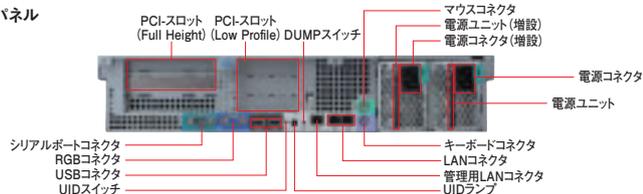
部材レイアウトの最適化や周囲温度に応じたきめ細やかなファン制御により、冷却効率を向上*。高効率な「80 PLUS電源」や2.5型HDDの採用と合わせ、騒音と消費電力の低減を図っています。またオプションの200V電源用コードにより200Vでの動作も可能です。

*MAGNIA3515Rとの比較

■サーバー設定支援、運用監視ソフトを標準添付

OSインストールなど、サーバー設定をサポートする「SetupInstructor」、サーバーの運用・監視をさせる「HarnessEye/web」を標準添付。監視対象サーバーを本体から離れた場所で表示、操作できるリモートコンソール機能をオプションで提供。サーバー管理業務の一元化を実現します。

●背面パネル



●MAGNIA3605R仕様

機種名		MAGNIA3605R
CPU	メインプロセッサ	Intel® Xeon® プロセッサ-X5570 (2.93GHz, QPI 6.40GT/s) Intel® Xeon® プロセッサ-E5520 (2.26GHz, QPI 5.86GT/s) Intel® Xeon® プロセッサ-E5502 (1.86GHz, QPI 4.80GT/s)
	コア数	4 (X5570/E5520) / 2 (E5502)
	L3キャッシュ	8MB (X5570/E5520) / 4MB (E5502)
	プロセッサ数	標準 2 最大 4 (必須選択)*
チップセット	標準	Intel® 5520
	最大 (†1)	96GB (DDR3-1066, x4 SDDC対応, x8 SDDC (ロックステップ機能) 対応, ミラーリングメモリ対応) (†2)
補助記憶装置	増設単位	1GB / 2GB / 4GB / 8GB
	HDD 標準	— (必須選択)*
	本体内蔵 (最大)	2.4TB (300GBx8台)
RAIDコントローラー	増設HDD (インターフェース)	146GB / 300GB (SAS, 10,000rpm), 73GB / 146GB (SAS, 15,000rpm) S.M.A.R.T.対応
	FDD	2.5型x8 (ホットプラグ対応)
	LANインターフェース	オプション オプシオン (USB 3.5型, 外付け, 720KB / 1.44MB)
SCSIコントローラー	標準	オプション
	DVD-ROM装置	8倍速 (DVD-ROM) / 24倍速 (CD-ROM) (標準)
DVD-RAM装置	標準	5倍速 (DVD-RAM) / 8倍速 (DVD-ROM) / 24倍速 (CD-ROM) (オプション)
	キーボード・マウス	オプション
LANインターフェース	標準	1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet (オンボード標準)x2 (WOL, AFT, ALB†4), 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet (オンボード標準)x1 (管理専用, IOL, LAN Alert†4)
	表示機能	32MB
I/Oポート	シリアルポート	1チャンネル (RS-232C D-sub9ピン)
	パラレルポート	—
	マウスポート	1チャンネル (PS/2互換)
	キーボードポート	1チャンネル (PS/2互換)
	RGBインターフェース	1チャンネル (前面, 背面切替式)
デバイスベイ	USBポート (USB 2.0)	4チャンネル (前面2チャンネル, 背面2チャンネル) (†5)
	I/Oスロット	3.5型x1 2 (†6)
I/Oスロット (Full Height)	PCI Express 2.0 x8	2 (†6)
	PCI Express 2.0 x4	1 (RAIDコントローラSC専用)
	PCI Express 2.0 x8	1 (†7)
	PCI Express 2.0 x4	1 (†7)
I/Oスロット (Low Profile)	PCI Express 2.0 x4	1 (†7)
	PCI Express x4	1 (†7)
冗長電源	オプション (ホットプラグ対応)	
冗長ファン	標準 (ホットプラグ対応)	
東芝ユーティリティ	サーバー設定支援ソフトSetupInstructor, サーバー監視ソフトHarnessEye/web	
OSバンドル (†8) (†9)	Microsoft® Windows Server® 2008 Standard (5CAL) バンドル Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL) バンドル Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard (5CAL) バンドル Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise (25CAL) バンドル	
サーバー監視機能	標準	
電源	AC100V/AC200V±10% (†10), 50/60Hz	
本体消費電力 (最大)	830W	
エネルギー消費効率 (W/MTPS) [c区分] (†11)	0.0019 (Intel® Xeon® プロセッサ-X5570: 2.93GHz) 0.0028 (Intel® Xeon® プロセッサ-E5520: 2.26GHz) 0.0054 (Intel® Xeon® プロセッサ-E5502: 1.86GHz)	
環境条件	温度: 10°C ~ 35°C, 湿度: 20% ~ 80%	
本体寸法 (mm)	幅: 445, 奥行: 730, 高さ: 87 (2U) (ラール, 突起物含まず)	
本体質量 (最大)	29kg	
対応OS	Windows Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition SP2, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition SP2, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard x64 Edition SP2, Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise x64 Edition SP2, Microsoft® Windows Server® 2008 Standard, Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise, Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard, Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise Linux (†12) Red Hat Enterprise Linux 4, Red Hat Enterprise Linux 4 for AMD64/Intel EM64T, Red Hat Enterprise Linux 5, MIRACLE LINUX V4.0, MIRACLE LINUX V4.0 for x86-64, Asianux Server 3—MIRACLE LINUX V5 for x86, Asianux Server 3—MIRACLE LINUX V5 for x86-64	

●構成に関する条件は「ハードウェア構成ガイド」(http://www.magnia.toshiba.co.jp/dmsm/iaserver/compo_info/index.htm)をご参照ください。
 HDDの容量は1GB=1000^3バイト、1TB=1000^4バイトで換算しています。
 必須選択は、工場出荷時の必要となるもので、必ずご注文ください。
 (†1) CPUと2個搭載した場合、CPUが1個の場合は最大搭載容量はこの半分となります。
 (†2) x4 SDDC機能は2GBメモリユニット、4GBメモリユニットおよび8GBメモリユニット使用時のみ有効となります。ミラーリングメモリ/x8 SDDC (ロックステップ機能) を使用する場合は組合せで条件があります。条件に合わせてお選びください。
 (†3) RAIDコントローラT380およびRAIDコントローラT381はLinuxは対応していません。
 (†4) WOL (Wake On LAN): LAN経由でサーバーの電源ONにする機能。AFT (Adapter Fault Tolerance): LANの二重化。ALB (Adaptive Load Balancing): 複数のLANを使用して送信帯域を向上させる機能。IOL (IPMI Over LAN): LANを使ったリモートコントロール機能。LAN Alert: OSの稼働状況に拘わらず、ハードウェアのセンサーが検出した警告を通知する機能。
 (†5) USBポートはUSB対応周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
 (†6) オプションのサイズカートによりスロット幅が6.4bit、133MHzに変更可能です。
 (†7) Low Profile対応のスロットは、長さ167mmまでのカードを装着できます。
 (†8) OSがバンドルされないモデルもあります。またバンドルされるOSは1モデルにつき1種類となります。バンドルモデル以外ではOSは添付されません。別途購入が必要となります。詳しくは商品情報ホームページ(http://www.magnia.toshiba.co.jp/)をご確認ください。
 (†9) ハードウェアモデルでは、OSはハードディスクインストールされません。OSが添付されています。ハードウェアのインストールを希望される場合は、別途カスタムインストールサービスをご利用下さい。詳しくは商品情報ホームページ(http://www.magnia.toshiba.co.jp/)をご覧ください。
 (†10) AC100V用電源コードが標準添付されています。200Vで使用される場合はオプションの200V電源コードが必要となります。
 (†11) エネルギー消費率は、省エネルギー法で定められた測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定められた換算係数で換算したものです。
 (†12) Linux使用時の動作範囲については、商品情報ホームページ(http://www.magnia.toshiba.co.jp/)をご確認ください。詳しくは営業担当窓口までお問い合わせください。
 ※本商品は、ラック専用モデルのため、主にコンピュータールームでの使用を想定しています。オフィス等の静かな場所では冷却ファンの動作音が気になる場合がありますので、ご注意ください。

詳しい内容は商品情報ホームページをご覧ください。
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

東芝は、環境や省エネルギーに対応できる環境調和型コンピューターを推進しています。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。



TOSHIBA
 株式会社 東芝
 デジタルプロダクツ&ネットワーク社
 IPネットワーク・ソリューション事業部
 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1
 TEL: (03)3457-3019
 Email: pcserver@ieg.toshiba.co.jp

**高性能
スマート**